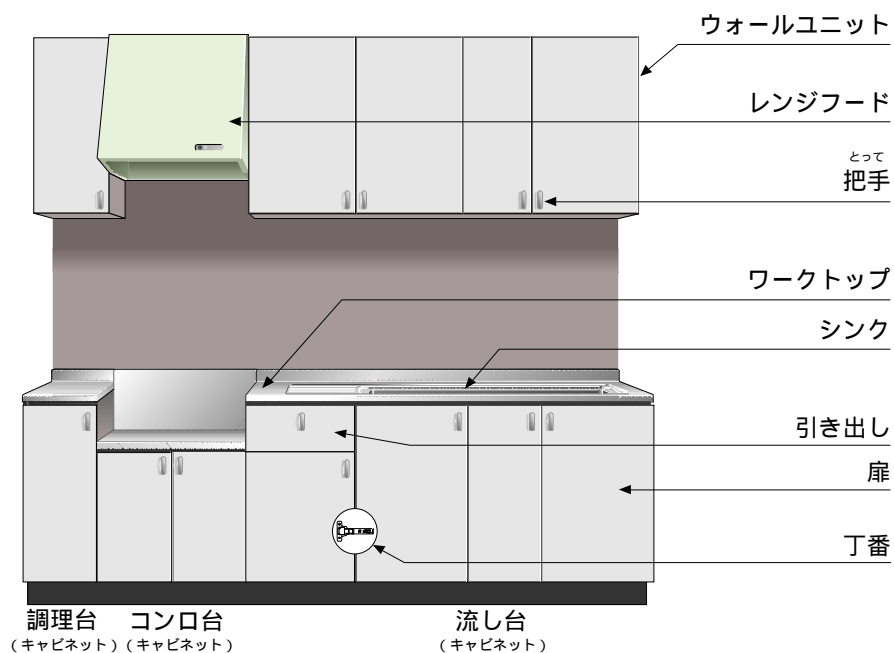


セクショナルキッチン

据付工事説明書

もくじ	安全上のご注意	1~2
	据付け前の確認 / 標準据付け方法	3
	給水・給湯及び排水口位置図	3
	据付工事作業手順 / ウォールユニットの取付け	4
	流し台・調理台・コンロ台の取付け	5
	照明器具の取付け / 扉（丁番）の調整	6
	据付け後の点検・清掃・養生	裏表紙





安全上のご注意



必ずお守りください

据付工事の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しく据付けてください。

表示内容を見逃して誤った工事をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

 警告	この表示の欄は「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。
 注意	この表示の欄は「傷害を負う危険が想定される場合及び物的損害のみの発生が想定される」内容です。

お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

	この図記号は、してはいけない「禁止」内容です。
	この図記号は、必ず実行していただく「強制」内容です。

据付工事完了後、説明書の内容にしたがって試運転および各部の点検を行い、異常の無い事を確かめてください。

本体に同梱されている取扱説明書は、お客様にお渡しする大切な書類です。紛失や、汚れが生じないように大切に保管し、据付工事完了後、お引き渡し時にお客様にお渡ししてください。

警告

ステンレス製ワークトップやステンレスフードを取り扱うときは、必ず保護手袋をしてください。



切断面に触ると、けがをする恐れがあります。

ウォールユニット及びその他のキッチンパーツの据付けは、建築壁の構造を確かめて正しく行ってください。



落下して、けがをする恐れがあります。

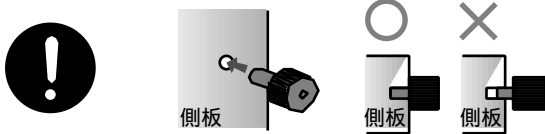
電気工事・ガス工事・水道工事は、関連する法令・規程に従って、必ず「有資格者」が行ってください。



火災、感電、ガス漏れ、水漏れの原因になることがあります。

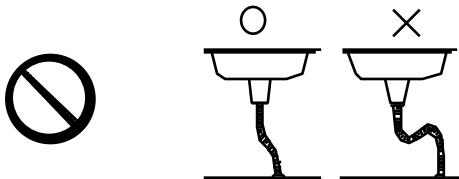
⚠ 注意

棚板を設置するときは、棚受け（ダボ）をすきまのないよう根元まで確実に差し込んでください。



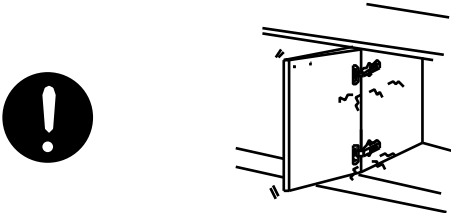
棚板がはずれ収納物が落下してけがをする恐れがあります。

排水ホースは、U字型に曲げたり折り曲げて取付けないでください。



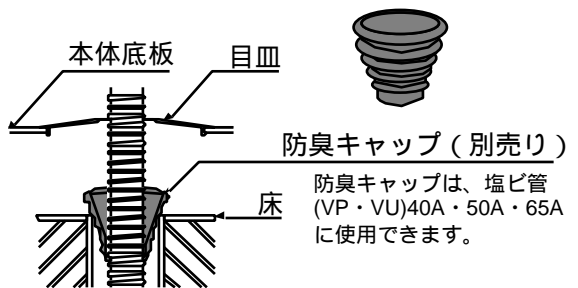
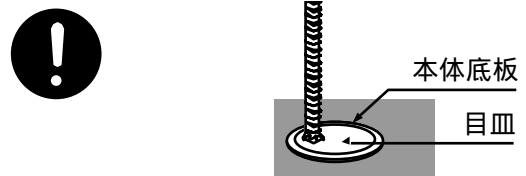
排水能力が低下して、シンクから水があふれ、床を汚す恐れがあります。

工事完了後は、扉のがたつきや丁番のゆるみがないことを必ず確認してください。



使用中に扉が落下して、けがをする恐れがあります。

排水器具・排水ホースの取付け及び接続部分のシールは確実に行ってください。



水が漏れたり、湿気が上がり床などが腐る恐れがあります。

組み込まれる電気製品・水栓などについては、それぞれの施工説明書及び製品本体の表示事項を守り、正しく設置してください。

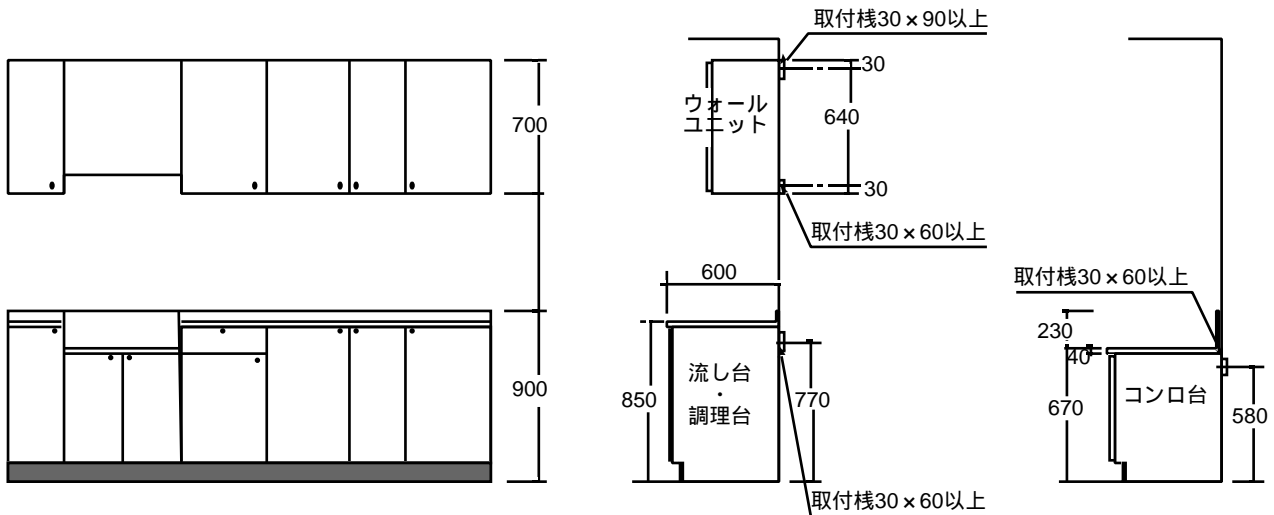


思わぬ事故や故障の原因になることがあります。

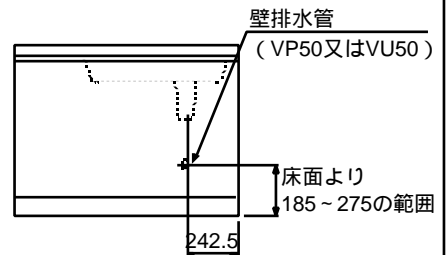
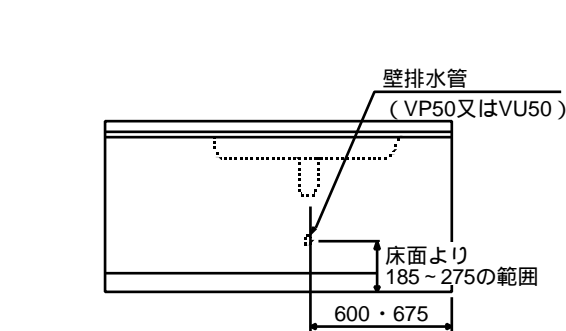
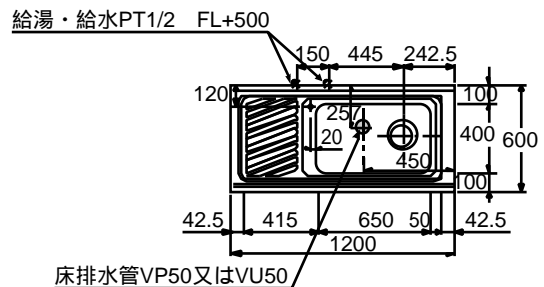
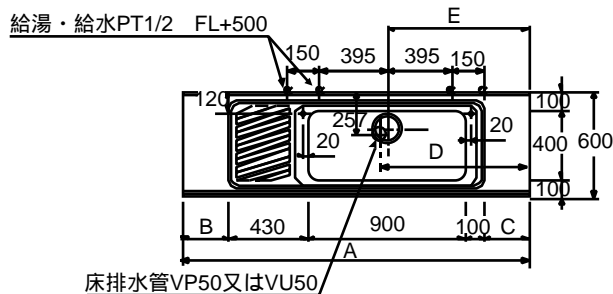
据付け前の確認

- ① 注文した製品が納入されているか確認してください。
- ② 配管・配線・補強枠の確認
 - ・施工図及び指示通りに給水・給湯管、排水管、ガス管、及び各機器の電気配線、換気口等が施工されているか確認してください。
 - ・壁面の取付枠位置に取付枠があることを確認してください。又、天井吊りする場合は天井の強度を確認してください。
 - ・壁の直角・垂直・床の水平レベルを確認してください。

標準据付け方法



給水・給湯及び排水口位置図



品名	サイズ	A	B	C	D	E
AKC-180JR(L)		1800	245	125	675	675
AKC-165JR(L)		1650	170	50	600	600
AKC-150JR(L)		1500	35	35	600	585

据付工事作業手順

- ① 据付面のレベル出しを行う。
 - ・壁の背面・側面に対し、サゲ振りによりレベル出しを行う。
(水平・垂直・壁の倒れをパッキン材で補正する。)
 - ・床面に対してもレベル出しを行い、一番高い所をチェックし、そこを基準とする。
 - ・L型についても入隅のカネ出し(直角)を十分にチェックする。尚、壁背面側面はあらかじめ9mm以上のコンパネ貼りをしておくのが望ましい。
- ② ウォールユニット、レンジフードの取付けをする。
- ③ 流し台・調理台・コンロ台の取付けをする。
- ④ オプションの取付け。

ウォールユニットの取付け

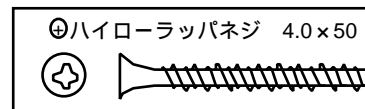
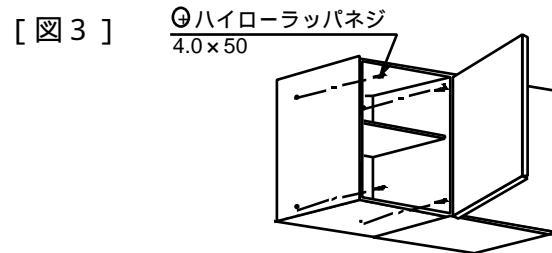
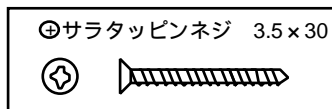
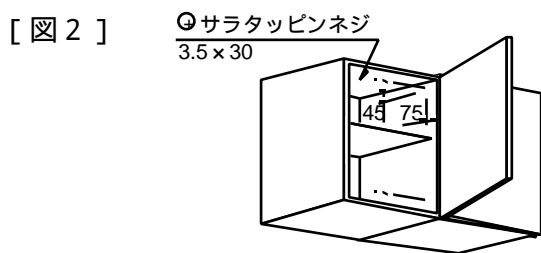
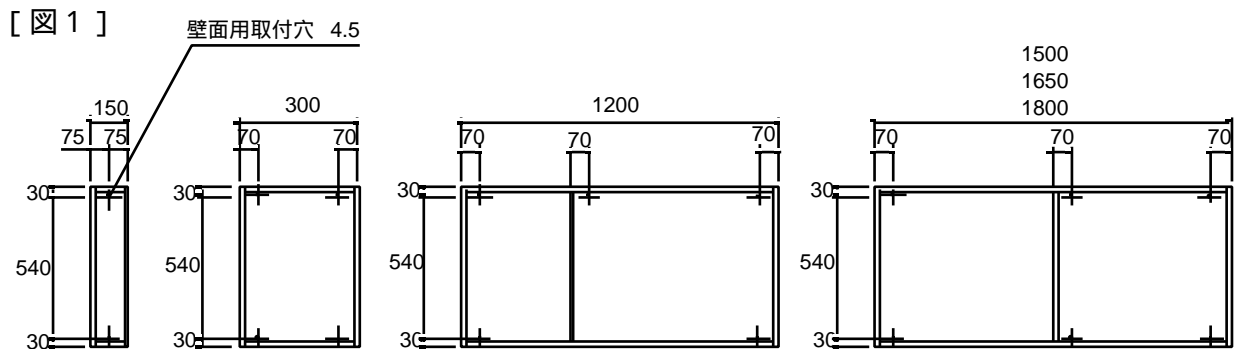
警告



ウォールユニットの据付けは建築壁の構造を確かめて正しく固定してください。

落下して、けがをする恐れがあります。

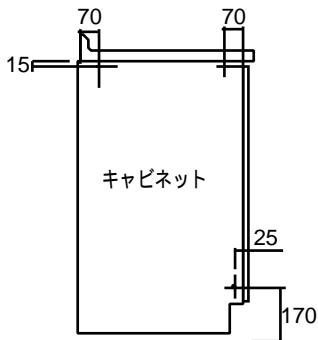
- ① ウォールユニットの背板に、取付穴 4.5を図1の位置にあけてください。
- ② ウォールユニットの連結は、側板から図2の位置に下穴をあけ、⊕サラタッピンネジ3.5×30にて固定してください。
- ③ ウォールユニットを持ち上げ背板にあけた取付穴 4.5より、⊕ハイローラップネジ4.0×50にて固定してください。(図3)



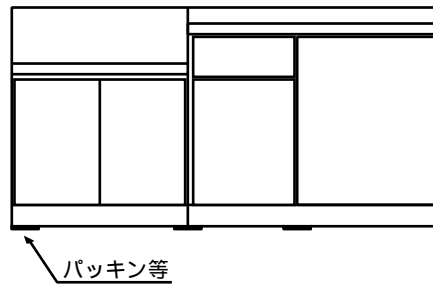
流し台・調理台・コンロ台の取付け

- ① 流し台・調理台・コンロ台（以下、キャビネットと呼ぶ）の組み合わせを確認して片方の側板に、連結穴 3.5をあけてください。（図1）
- ② 各キャビネットを壁面より並べてください。各キャビネットの水平はパッキン等にて調整してください。（図2）
- ③ 側板の連結穴より、④サラタッピンネジ3.5×30にて固定してください。（図3）
- ④ 各キャビネットの背板の後に厚さ15mmのパッキン材をあて、下穴 3.5をあけ、同梱の④サラタッピンネジ 3.5×30で壁面に固定してください。（図4）

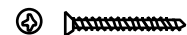
[図 1]



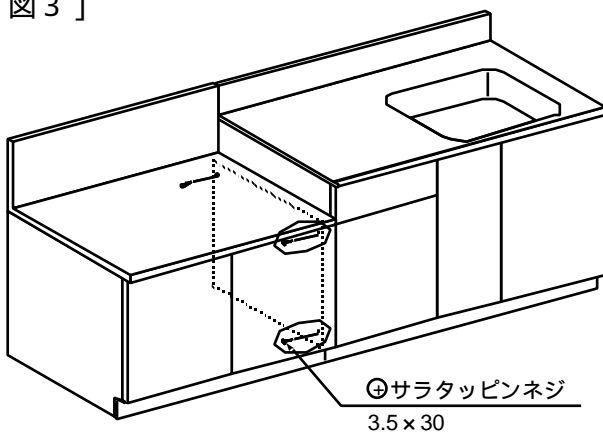
[図 2]



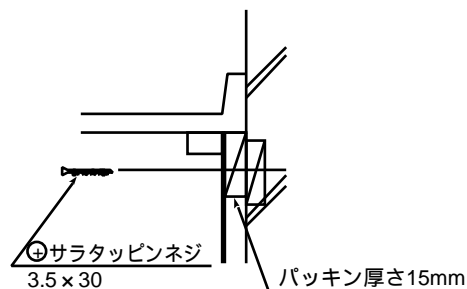
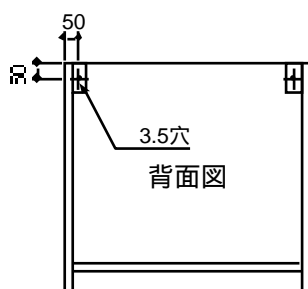
④サラタッピンネジ 3.5×30



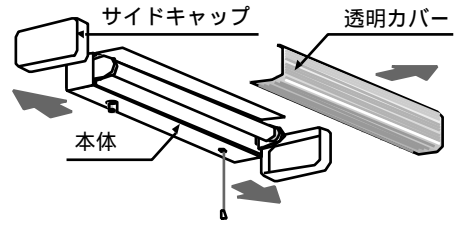
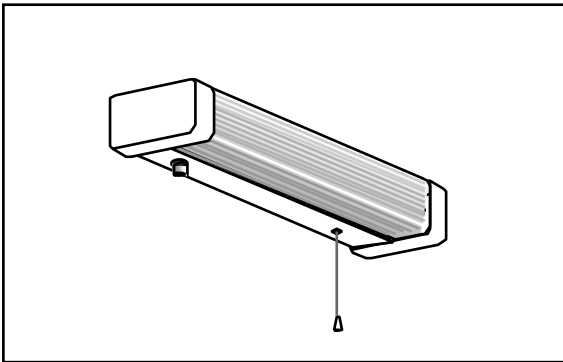
[図 3]



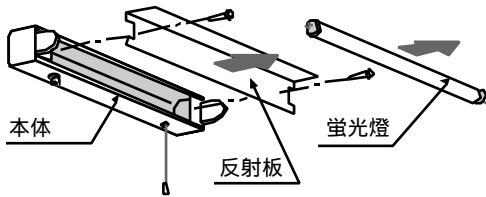
[図 4]



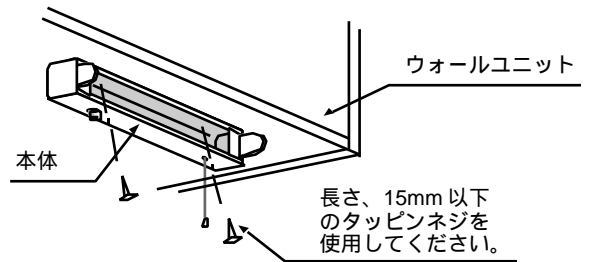
照明器具の取付け



1. 照明器具本体からサイドキャップ・透明カバーを取り外します。

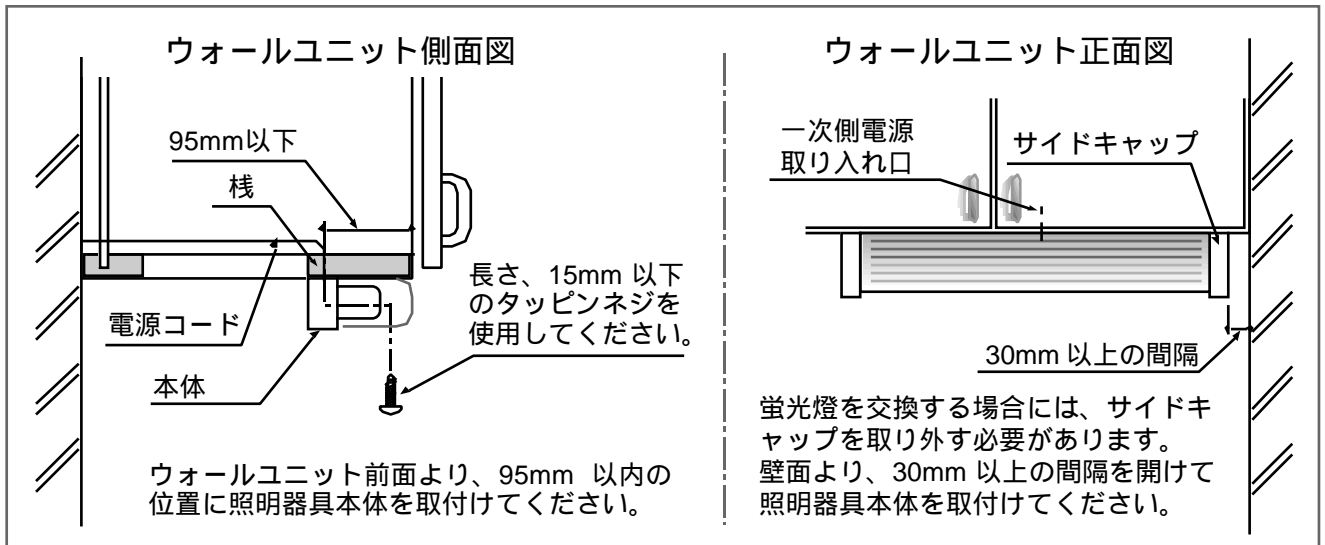


2. 蛍光灯、反射板を取り外します。



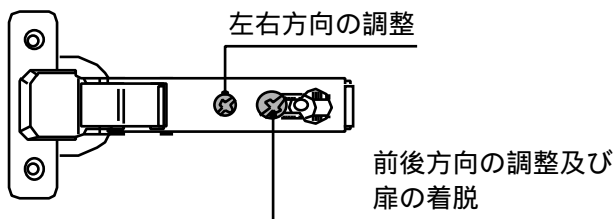
3. 本体をウォールユニットへ固定します。指定の位置へ取付けてください。

・照明器具の取付け位置



扉（丁番）の調整

扉に段違いが生じたら丁番の調整を行ってください。



上下の調節はできません。

据付け後の点検・清掃・養生

- ・「安全上のご注意」及び説明書の内容どおり据付けされているかを点検し、水漏れ等異常のないことを確かめてください。
- ・表面の汚れ、ほこりを拭き取りながら傷などの損傷がないかを調べてください。
- ・ワークトップや扉などの損傷する恐れのある部分は、必ず梱包材等を利用し養生してください。
- ・シンク・ガス機器等破損する恐れのある部分は、ビニール等で見えるよう養生してください。
- ・養生に使うテープは、粘着力の弱いマスキングテープ等を使用してください。